

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和3年12月8日(水)  
午前11時10分から午前11時32分まで
- 3 場所 正・副議長応接室
- 4 出席委員 (委員長)片岡健一郎(副委員長)梅村均  
(委員)鬼頭博和、水野忠三、黒川武、堀 巖、榊谷規子
- 5 欠席委員 なし
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

(1) これまでの政策提言について

片岡委員長：これまで、食品ロスと五条川の堤防の除草の2点の課題について取り組んできたところ。食品ロスに取り組んでいる他自治体の先進事例を委員から紹介いただいた。静岡県磐田市であるが、様々な施策を展開している。視察できないかと打診したところ、現地へ赴くことはできないが、オンラインなら可能との回答をいただいた。委員が賛成であれば、来年1月下旬から2月上旬に実施し、3月議会での委員会代表質問に繋げたいと考えている。意見はあるか。

黒川委員：磐田市の取組の説明をお願い。

梅村副委員長：委員会代表質問に向けて動いているところだが、できるだけ具体案を盛り込んだものとしたいと考えており、先進事例を見てみたいと思って提案した。磐田市では、スーパーなどで値引きシールが貼られた食品を買ってもらおうということで、値引きシールを集めて応募すると景品が当たるという取組を行っている。事務量や経過、モチベーション等を聞いてみたい。他にも食べきりレシピを作成したり、食品ロスのアイデアコンテストを実施したりしている。

片岡委員長：どうやって事業者へのお願いしたのかなど、参考になると思う。反対がないようなので、日程調整に入りたい。現在、値引きシールのキャンペーンの最中で、成果もお聞きするには2月1日以降がいいと思う。

(日程調整)

片岡委員長：では2月第1週目で、2月2日と2月4日午後以外で調整する。年内に質問事項を磐田市に提出したいので、12月23日(木)を期限に募集する。議会事務局に提出するように。

(2) 新たな政策提言の取扱いについて

片岡委員長：意見募集でいただいた意見について。ブランド野菜についてたくさん  
の意見をいただいている。3月の代表質問に向けて追加するとすると、調査  
が難しい気がするが、取扱いをどうするか。たくさん意見をいただいている  
のでアクションは必要だと思っている。

堀委員：お子さんのまとめに心を打たれた。是非、代表質問に繋げたい。指摘さ  
れているとおり、ブランド野菜の認知度アップに本気で取り組んでいるか疑  
問もあるので。

黒川委員：賛成。

片岡委員長：3月定例会での代表質問に繋がられるよう進めていくこととする。

### (3) その他

黒川委員：決算審査後に委員から出された提案について未協議なので取扱いを  
よろしく。

梶谷委員：昨年度から持ち越しの、交通安全宣言が古いので改めると、という提  
案について、交通安全推進協議会が中止になってしまったが、担当課に伝えて  
はどうか。

水野委員：まずは担当課の意見を聞く場を設けてはどうか。

片岡委員長：私から担当課にヒアリングしてみる。

梶谷委員：3月定例会で代表質問というのは決定事項か。

片岡委員長：前回、梶谷委員が欠席された時に決定した。

梶谷委員：会派による代表質問もあるが、その後にやるということか。

片岡委員長：3月定例会で委員会代表質問を行ったことがないので、議会運営委  
員会で決めていただく。

梅村副委員長：課題が増えてきた。先ほどの委員会で取り扱った商工会からの陳  
情についても気に留めて、取り組むべき時がきたらやっていく。

片岡委員長：課題を一覧にしておく。

梅村副委員長：閉会中の審査事項の申出は、食品ロスに絞り、それ以外は協議会  
でいいと思う。

## 9 その他

次回：令和4年1月20日（木）議会基本条例推進協議会終了後